

都立昭和高等学校 グランドデザイン（イメージ）

【生徒／学校の現状】
 ○潜在能力が高く、無限大に広がるエネルギーを有している。
 ○積極的、主体的に挑戦する気概があり、自ら行動できる生徒を育成している。
 ○進学指導推進校の上位レベルを目指し、国公立大学、難関私立大学への進学実績の向上を図っている。

【予想される社会の変化】
 ○飛躍的な人工知能の発展や情報技術の進展によるグローバル化
 ○新時代における多様化するキャリア感覚(職業観、生活観)

【教育目標】
 ① 自治・自律の精神を持ち、真理と平和を希求する心を育む。(求める心)
 ② 叡智を磨き、公正な判断力と規範意識を持ち、正義を実現する心を育む。(正しい心)
 ③ 勤労を尊び奉仕の心を持ち、明朗で健康的な生活を送る心を育む。(明るい心)

【学校像/学校経営計画】
 「生徒一人ひとりの夢や希望を大切にし、能力や適性を最大限伸ばし、自己実現が図られる学校」

【目指すべき生徒の将来像（20年後の生徒の姿など）】

予測困難な時代に勁く生き抜く、人間力の育成

「勁」ぴんと張りつめて、つよい。力がつよい

【学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力】

- ① 基礎的な知識・技能の習得を重視し、自ら考え、総合的に均衡のとれた確かな学力。
⇒『自治・自律の学び』
- ② 課題解決に向けて、主体的に他者と協働できる実践力。
⇒『協働の実践力』
- ③ 物事を俯瞰し、多様性を尊重する心を持ち、社会に貢献できる人間。
⇒『未来を切り拓く力』

} 社会人基礎力の醸成

【学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力に基づくルーブリック】

低い
→
 高い

育成すべき資質・能力		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	目指すべき 生徒の将来像
自治・自律の学び	基礎的な知識・技能の習得による確かな学力	授業で学習した知識・技能を、確実に身に付けることができる。	自学自習の習慣を身に付け、自ら意欲的に学習に取り組み、基礎的な知識・理解を深めることができる。	基礎的な知識・技能を応用し、自分の考えを論理的に組み立てることができる。	基礎的な知識・技能を応用し、客観的な自己を把握し、物事の本質を掴むことができる。	
	興味・関心を高め、主体的に学ぶ力	提示された課題に興味・関心を持ち、学ぶことができる。	自分で考え、課題を見つけ出し、興味・関心を高めていくことができる。	自身の課題について、興味・関心をもち学びを深めることができる。	自身の課題について探究し、興味・関心を高めながら主体的に学ぶことができる。	
協働の実践力	情報活用力と発信力 ・表現力	多くの情報を集め、その中から、目的にあったものを取捨選択することができる。	集めた情報を整理し、組み合わせ、自分の言葉で表現することができる。	目的に沿った情報を効果的にまとめて、根拠を示しながら説明することができる。	必要な情報を活用し、課題解決に向けての方策を表現し説明することができる。	
	コミュニケーション能力 ・協働力	自分の考えや価値観を明確にし、他者とコミュニケーションをとることができる。	自分の考えや価値観を他者と相互に共有することができる。	意見の異なる他者とも積極的にコミュニケーションを図り、分かり合おうとすることができる。	他者との信念や価値観の違いを尊重し、建設的な合意形成ができる。	
未来を切り拓く力	俯瞰力・寛容力	自身の状態を客観的に把握することができる。	自分と他者との違いを広い視野をもって受け入れることができる。	多様性を尊重し、問題点を整理して、あるべき姿と方向性を示すことができる。	多様な意見をまとめ、リーダーシップを発揮して集団を導くことができる。	
	創造力	与えられた機会の中で、課題に取り組む姿勢をもつことができる。	主体的に課題を発見し、様々な疑問点を提示し考えることができる。	課題に対する仮説を立て、解決策を導くことができる。	社会全体を視野に入れ、創造的な取り組みができる。	

「勁」ぴんと張りつめて、つよい。力がつよい
 予測困難な時代に勁く生き抜く、人間力の育成